



## 平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 あいホールディングス株式会社

コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 佐々木 秀吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 唐崎 英明

TEL 03-3249-6335

四半期報告書提出予定日 平成26年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年6月期第3四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成26年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	28,683	11.9	5,405	34.1	5,513	33.8	3,433	44.3
25年6月期第3四半期	25,625	15.4	4,030	34.5	4,121	21.4	2,379	13.3

(注) 包括利益 26年6月期第3四半期 3,607百万円 (16.5%) 25年6月期第3四半期 3,097百万円 (40.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	72.50	—
25年6月期第3四半期	50.23	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
26年6月期第3四半期	37,155		26,037		70.1	549.73
25年6月期	33,032		23,472		71.1	495.57

(参考) 自己資本 26年6月期第3四半期 26,037百万円 25年6月期 23,472百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年6月期	—	12.00	—		
26年6月期(予想)				12.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	14.2	6,400	28.7	6,500	27.9	4,000	34.5	84.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期3Q	56,590,410 株	25年6月期	56,590,410 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年6月期3Q	9,226,619 株	25年6月期	9,225,846 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期3Q	47,364,149 株	25年6月期3Q	47,365,188 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和を背景とした内需の回復、企業収益の改善に加え、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要等により景気回復の兆しが見られるものの、欧米諸国における財政問題や中国及び新興国の経済成長の鈍化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は286億8千3百万円（前年同四半期比11.9%増）となり、営業利益は54億5百万円（前年同四半期比34.1%増）、経常利益は55億1千3百万円（前年同四半期比33.8%増）、四半期純利益は34億3千3百万円（前年同四半期比44.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けセキュリティシステムの販売が、新規・リプレースとも、引き続き順調に推移したこと等により、売上高は71億3千3百万円（前年同四半期比22.7%増）、セグメント利益は22億7千2百万円（前年同四半期比32.3%増）となりました。

## ② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、カード即時発行機の販売が順調に推移したこと等により、売上高は26億1千9百万円（前年同四半期比36.7%増）、セグメント利益は7億7千6百万円（前年同四半期比76.3%増）となりました。

## ③ 保守サービス

保守サービスにつきましては、売上高は13億4千7百万円（前年同四半期比5.1%増）、セグメント利益は1億2千8百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。

## ④ 情報機器

情報機器につきましては、新商品が販売に寄与したことやコンシューマ向け小型カッティングマシンの販売が好調に推移したこと等により、売上高は79億1千3百万円（前年同四半期比34.7%増）、セグメント利益は8億8千5百万円（前年同四半期比40.4%増）となりました。

## ⑤ 計測機器及び環境試験装置

計測機器及び環境試験装置につきましては、計測機器の主力商品であるデータロガーの販売が順調に推移したことや環境試験装置の受注増加等により、売上高は17億5千2百万円（前年同四半期比23.6%増）、セグメント利益は2億7千4百万円（前年同四半期比84.1%増）となりました。

## ⑥ 設計事業

設計事業につきましては、耐震診断等の受注増加により、売上高は39億8千4百万円（前年同四半期比8.0%増）、セグメント利益は7億7千6百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

## ⑦ リース及び割賦事業

リース及び割賦事業につきましては、売上高は33億5千7百万円（前年同四半期比34.7%減）、セグメント利益は9千万円（前年同四半期比1.2%増）となりました。

## ⑧ その他

その他につきましては、売上高は5億7千2百万円（前年同四半期比18.0%増）、セグメント利益は6千9百万円（前年同四半期比83.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して41億2千2百万円増加し、371億5千5百万円となりました。主な要因は、流動資産の現金及び預金9億5千8百万円増加、受取手形及び売掛金23億9百万円増加、商品及び製品6億9千8百万円増加、投資その他の資産の投資有価証券3億5百万円増加等であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して15億5千7百万円増加し、111億1千7百万円となりました。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金12億3百万円増加、賞与引当金2億7千2百万円増加等であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して25億6千5百万円増加し、260億3千7百万円となりました。主な要因は、四半期純利益34億3千3百万円の計上、配当金10億4千2百万円の支払、その他有価証券評価差額金9千1百万円増加等であります。この結果、自己資本比率は70.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成26年2月14日付の「平成26年6月期第2四半期決算短信」にて公表した、平成26年6月期の通期連結業績予想について下記のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	35,600	6,000	6,100	3,750	79.17
今回修正予想 (B)	37,000	6,400	6,500	4,000	84.45
増減額 (B-A)	1,400	400	400	250	—
増減率 (%)	3.9	6.7	6.6	6.7	—
前期実績	32,389	4,974	5,080	2,974	62.79

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,565	13,523
受取手形及び売掛金	4,706	7,016
リース投資資産	701	806
有価証券	100	100
商品及び製品	3,229	3,928
仕掛品	79	92
未成工事支出金	246	102
原材料及び貯蔵品	399	395
その他	1,784	1,823
貸倒引当金	△45	△59
流動資産合計	23,768	27,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,430	1,373
土地	4,287	4,287
その他（純額）	438	539
有形固定資産合計	6,156	6,199
無形固定資産		
のれん	583	457
その他	184	176
無形固定資産合計	768	633
投資その他の資産		
投資有価証券	1,590	1,896
その他	881	834
貸倒引当金	△132	△140
投資その他の資産合計	2,339	2,591
固定資産合計	9,263	9,424
資産合計	33,032	37,155

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,658	4,861
未払法人税等	976	858
賞与引当金	123	396
製品保証引当金	12	16
受注損失引当金	45	7
その他	2,016	1,889
流動負債合計	6,832	8,030
固定負債		
退職給付引当金	920	974
資産除去債務	7	7
その他	1,799	2,104
固定負債合計	2,727	3,086
負債合計	9,560	11,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,049	9,049
利益剰余金	14,264	16,656
自己株式	△4,688	△4,689
株主資本合計	23,625	26,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106	197
繰延ヘッジ損益	△7	△0
為替換算調整勘定	△251	△175
その他の包括利益累計額合計	△153	20
純資産合計	23,472	26,037
負債純資産合計	33,032	37,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	25,625	28,683
売上原価	15,789	16,336
売上総利益	9,835	12,347
販売費及び一般管理費		
役員報酬	171	166
給料及び手当	1,903	2,144
賞与	226	273
賞与引当金繰入額	241	279
退職給付費用	144	132
その他	3,117	3,945
販売費及び一般管理費合計	5,805	6,941
営業利益	4,030	5,405
営業外収益		
受取利息	19	9
受取配当金	14	15
持分法による投資利益	18	12
為替差益	—	44
受取賃貸料	53	38
その他	28	17
営業外収益合計	133	137
営業外費用		
支払利息	2	3
デリバティブ評価損	11	—
貸倒引当金繰入額	—	9
その他	28	16
営業外費用合計	43	28
経常利益	4,121	5,513
特別利益		
投資有価証券売却益	15	37
特別利益合計	15	37
特別損失		
固定資産除却損	2	0
投資有価証券売却損	1	—
投資有価証券評価損	3	—
有価証券償還損	263	—
その他	18	—
特別損失合計	290	0
税金等調整前四半期純利益	3,846	5,550
法人税、住民税及び事業税	1,492	2,183
法人税等調整額	△25	△67
法人税等合計	1,467	2,116
少数株主損益調整前四半期純利益	2,379	3,433
少数株主利益	—	—
四半期純利益	2,379	3,433



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,379	3,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	513	91
繰延ヘッジ損益	△53	6
為替換算調整勘定	258	75
その他の包括利益合計	718	173
四半期包括利益	3,097	3,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,097	3,607
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	5,815	1,916	1,282	5,873	1,418	3,689	5,144	25,139	485	0	25,625
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	2	32	28	6	—	21	92	0	△92	—
計	5,815	1,919	1,315	5,901	1,424	3,689	5,166	25,321	485	△91	25,625
セグメント 利益	1,717	440	131	630	149	750	89	3,909	37	83	4,030

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額83百万円には、セグメント間取引消去49百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益33百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	7,133	2,619	1,347	7,913	1,752	3,984	3,357	28,109	572	1	28,683
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	14	53	31	38	—	—	21	159	3	△163	—
計	7,148	2,673	1,379	7,952	1,752	3,984	3,378	28,269	576	△162	28,683
セグメント 利益	2,272	776	128	885	274	776	90	5,205	69	131	5,405

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額131百万円には、セグメント間取引消去50百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益80百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。